

沖繩

RS 92390
Cincpac-Cincpoa
B- 24 755
OKINAWA 10 JULY

陣中日誌

自距元 貳拾年貳月壹日
至距和 貳拾年貳月貳拾日

WDC
152857

武部 山崎
武部 山崎

野戰重砲兵第三十三聯隊
第五中隊
隊章

92390

二月一日
晴
於世名城北
方陣地

一〇七三〇 陣地構築 自動負車檢體構築作業

本日冠材不足ナル為檢硯所作業ヲ中止シ自動
車檢體構築作業ヲ實施ス五個着平ニ

各々概成ス

人員器材異狀ナシ

二月二日
曇
於世名城北
方陣地

一〇七三〇 陣地構築 彈藥庫構築作業

神休命第三十五號機帆船ニ依ル第二輸送

隊縮成ニ關スル命令別紙、如シ

二月三日
曇
於世名城北
方陣地

一〇七三〇 陣地構築 彈藥庫構築作業

本日人員器材異狀ナシ

二月四日
曇
於世名城北
方陣地

一〇八〇〇 陣地構築 彈藥庫構築作業

本日人員器材異狀ナシ

二月五日
曇
於世名城北
方陣地

一〇八〇〇 陣地構築 彈藥庫構築作業

陸軍上等兵 遠藤大輔

於世名城北

才庫地

陸軍一等兵 大高金太郎

入院中、トコ日本四日治癒退院ス

三二一〇〇 部隊長連地實視

本日總員一十二名

將校 五名 下士官一〇名 兵六六名

事故者入院二名 練兵休一名 初年兵二名

第九七〇部隊派遣五名 代探隊六名

第三輸送隊五名 本部勤務一名

庫地構築 彈藥庫作業

新垣觀測所、岩石多ク作業困難ニシテ全ク

爆破作業ニ依ルモ作業軍紀嚴正志氣軒

昂ニシテ總作業量、約五〇%ニ達ス

二一六〇〇山作命第三十七號 勤務者又馬車取當ニ關

スル命令別紙、如シ

昭和二年、一二〇奉天・大野村

崇

二月五日
於世名成北
才庫地

崇

山作命第三十七號

陣中日誌用紙

陸軍

二月六日

於世名成北
才庫地

神作命第三十六號

一〇八〇〇 午前前段 銃銃教練實施

後段八前日ニ引續キ彈藥庫作業實施

二一〇〇〇 神作命第三十六號 彈藥集積並ニ自動火算車

修理ニ關スル命令別紙、如シ

三一五〇〇 昭和二十年度第一次初年兵陸軍二等兵松山

田馨以下十一名 集合教育終了歸隊ス

本日總員一十二名

將校 五名 下士官一〇名 兵八二名

事故者入院 三名 練兵休一名 第九七〇派遣 五名

代探隊六名 聯隊本部勤務一名

庫地構築 彈藥庫構築作業

幹部射擊練習 訓練實施

三二一〇〇 入隊初年兵内務教育學科實施

健康狀態一般ニ良好ナリ特ニ入隊初年兵ニ於

崇

二月七日
於世名成北
才庫地

テハ攻撃精神充足元氣發刺トシテ志氣良好

業

本日人員器材異狀ナシ

二月八日
於世名城北
才陣地

〇七三〇陣地ニ於テ大詔奉戴式實施
〇八〇〇強襲一便構築作業實施

業

初年兵衛生法急救法並ニ徒歩教練實施ス
本日人員器材異狀ナシ

二月九日
於世名城北
才陣地

〇七三〇陣地構築彈藥庫作業
健康狀態 數日曇好々雨ニテ氣温低下シマ
ルニ將兵共ニ志氣奮昂勇甲ナルモ作業續行
豫定日時ヨリ若干進捗シマリ

業

本日人員器材異狀ナシ

二月十日
於世名城北
才陣地

〇八〇〇陣地構築彈藥庫作業
本日引續ニ個着手概ス

陸軍第一師團第一二〇連隊(奉天・大野)

陣中日誌用紙

陸軍

業

本日人員器材異狀ナシ

二月十一日
於世名城北
才陣地

〇八〇〇陣地附近掩護所彈藥集積所自動車環
爲裝實施

業

中隊長訓話實施(時局ニ付テ心構ヘ)

二月十二日
於世名城北
才陣地

〇八〇〇陣地構築掩護所並ニ神休命令第三十六號ニ基
テ彈藥集積作業

三二〇〇日々命令

二月十三日

一、明十三日兵器部長神里陣地巡視計画發令(各隊長兵器其士會)

二、相作命内第三十五號ニ基テ、辻川上隊兵以下歸隊ニ關スル指示

三、陸軍兵長明日善ニ本日治齋退院ス

四、八〇〇彈藥搬送作業中止歸隊ス

五、榴彈及藥筒各七〇〇發搬送ス

六、陸軍一等兵 杉山 繁雄

七、裝工兵トシテ部隊本部ニ服務ヲ命ゼラレ出發ス

八、本日總員 一一二名

九、將校 五名 下工員 一〇名 兵 七七名

十、事故者 八名 練兵休一名 本部勤務二名

十一、第九〇部隊水遣五名 採隊六名 輸送隊 五名

十二、陣地構築作業坑道式掩体所作業並ニ彈藥

陣中日誌用紙

陸軍

二月十四日

一、山伏命第三〇八〇〇山伏命第二十八號陣地轉移ニ關スル命令

二、別紙ノ如シ

三、一〇〇〇軍兵器部長神里陣地巡視セラル

四、一六〇〇彈藥搬送完了ス

五、榴彈及藥筒各三〇〇發信管一〇〇〇發搬送實施

六、二號戰備下分

七、情報ニ依リ、十四日早朝敵機動部隊攻撃ノ算大ナリ

八、本日人員器材異狀ナシ

九、彈藥整理並ニ陣地偽裝實施

十、神作命内第三十一號陣地歸還ニ關スル命令

十一、別紙ノ如シ

陸軍

山伏命第三十九號發令

三一三〇 山伏命第二十九號陣地轉移ニ關スル命令

別紙、如シ

金沢命第四十六號發令

四一二〇〇 金沢命第十六號陣地轉移ニ關スル命令

別紙、如シ

五一六〇〇 世名城陣地撤收、神里陣地ニ歸還完了

六一六〇〇 各隊長在大石部隊本部ニ集合、命セラル

七二一〇〇 日々命令

陸軍少佐 山田正雄

山本大尉疾之海間第二大隊長ヲ命セラル

第三輸送隊 陸軍上等兵辻川清三以下五名

代採隊 陸軍上等兵多田一榮以下三名

本部勤務 陸軍一等兵佐野廣

右、者神伏命甲第三十一號ニ基キ本十四日

歸隊ス

昭和二年、二二(陸天・大野助)

陸中日誌用紙

陸軍

陸

二月十五日

陣地構築、寫字式交通壕、又撤収所作業

神伏命第三十七號發令、兵器部品交付ニ關

スル命令別紙、如シ

中隊、神伏命甲第三十一號ニ基キ射撃準備

完了、好ムト共ニ撤収所擴張作業ニ全力ヲ

傾注ス

本日人員器材異狀ナシ

陣地構築、寫字式交通壕、又撤収所作業

神伏命第三十八號、木材輸送ニ關スル命令

別紙、如シ

陸

二月十六日

陣地構築、寫字式交通壕、又撤収所作業

神伏命第三十八號發令

別紙、如シ

山伏命第三十號別紙、如シ
三十一號別紙、如シ
山伏命第四一五〇〇
金伏命第十七號別紙、如シ
十七號別紙、如シ

中政命令

國番士官 水所少尉
同下士官 武蔵伍長

自二月十七日 間頭書通、勤務ヲ命ス
本日人員各付異狀ナシ

二月十七日
山伏命第三十一號、雨乞森觀測所作業ニ關
スル命令別紙、如シ

山伏命第三十二號、陣地構築坑道式掩庇所並ニ穿鑿式交
通壕堀開作業

山伏命第三十三號、陣地構築坑道式掩庇所並ニ穿鑿式交
通壕堀開作業ニ關
西谷以下二名歸隊ス

山伏命第三十三號、陣地構築坑道式掩庇所並ニ穿鑿式交
通壕堀開作業ニ關
神伏命甲第三十三號、陣地構築坑道式掩庇所並ニ穿鑿式交
通壕堀開作業ニ關

附第一四、二二(奉天・大野驛)

陣中日誌用紙

陸軍

四字削

山伏命第三十二號、陣地構築ニ關スル命令別
紙、如シ

山伏命第三十三號、陣地構築坑道式掩庇所並ニ穿鑿式交
通壕堀開作業ニ關
金伏命第十八號、雨乞森觀測所作業ニ關スル
命令別紙、如シ

七二六〇〇 情報ニ依リハ有カナル敵機動部隊ハ硫黃島
ニ對シ上陸攻撃ヲ開始セル模様ナリ

八 本日總員一一二名
將校五名 下士官一〇名 兵八八名

事故者入院一名 練兵休一名 代探隊一名
第九七〇部隊勤務五名 本部勤務一名

陣地構築坑道式掩庇所並ニ穿鑿式交通壕堀
開作業
二〇八三〇 山伏命第三十二號ニ基キ各隊以下十四名

二月十八日
神里

字

雨之森觀測所作業ニ出發ス

本日人員器材異狀ナシ

二月十九日一〇八〇〇陣地構築坑道式掩砲所作業

於神里二一三〇〇。神休命百第三十九號糧秣輸送ニ關スル命令別

紙、如シ

山休命第三十三號糧秣受領ニ關スル命令別

紙、如シ

陸軍一等兵 佐野 廣

當分、間部隊本部ニ服務ヲ命セラル日本日出

務ス

本日總員一一二名

將校五名下士官一〇名 兵八七名

事故者入院一名 練兵休一名 代探隊一名

第九七〇部隊派遣五名 本部勤務二名

昭和二年二月二十二日 奉天・大連野

陣中日誌用紙

陸軍

二月二十日
於神里

陣地構築坑道式掩砲所作業

健康狀態一般ニ良好ナリ

原田上等兵休務中ナルモ其後經過良好ニ

シテ獨歩可能、狀態ナリ、入院中、森谷兵長

モ經過良好ニシテ近日退院、現況ナリ

本日人員器材異狀ナシ

陸軍一等兵 杉山 繁雄

陣地構築坑道式掩砲所作業

裝工兵トシテ部隊本部ニ勤務中本日歸隊ス

連日、雨ニ依リ地盤ニ亀裂ヲ生ゼシカ第四分隊

掩砲所入口七米、箇所ヨリ崩壊ス作業終了後

ニテ幸ヒ人員器材異狀ナシ

本日總員一一二名

將校五名下士官一〇名 兵八八名

二月二十一日
於神里

陣地構築坑道式掩砲所作業

陸軍一等兵 杉山 繁雄

裝工兵トシテ部隊本部ニ勤務中本日歸隊ス

連日、雨ニ依リ地盤ニ亀裂ヲ生ゼシカ第四分隊

掩砲所入口七米、箇所ヨリ崩壊ス作業終了後

ニテ幸ヒ人員器材異狀ナシ

本日總員一一二名

將校五名下士官一〇名 兵八八名

陸軍

陸軍

五月朔

○ 事故者入隊一名練兵休一名代探隊一名
第九七〇部隊派遣五名本部勤務一名
○ 陣地構築坑道式掩砲所作業
陸軍上等兵 木森 豊

○ 金武代探隊ヨリ本日歸隊ス
三二二〇〇日々命令

○ 昭和二十年度入隊現役兵三十一名當隊ニ
配賦セラル(三月一日入隊豫定)

○ 本日總員一二二名

○ 將校五名 下士官一〇名 兵八九名

○ 事故者入隊一名練兵休一名本部勤務一名

○ 第九七〇部隊派遣五名

○ 陣地構築坑道式掩砲所作業

○ 陣地構築坑道式掩砲所掘開開始

二月二十三日
於神里

陸軍

陣中日誌用紙

陸軍

○

二月二十四日
於神里

○ 陣地構築坑道式掩砲所作業

○ 陣地構築坑道式掩砲所掘開開始

○ 陣地構築坑道式掩砲所掘開開始

○ 陣地構築坑道式掩砲所掘開開始

○ 陣地構築坑道式掩砲所掘開開始

○ 陣地構築坑道式掩砲所掘開開始

○ 陣地構築坑道式掩砲所掘開開始

○ 陣地構築坑道式掩砲所掘開開始

○ 陣地構築坑道式掩砲所掘開開始

○ 陣地構築坑道式掩砲所掘開開始

學

二月二十五日
於神里

進捗ス

本日人員器材異状ナシ

一〇七三〇陣地構築坑道式掩護所構築作業

第四分隊掩護所崩壊土排除作業ハ雨ノ夕

キ引續キ崩壊シ作業困難ヲ極ムルモ着々ト

シテ進捗中ナリ

二 日々命令

一 球第一六六部隊參謀長巡視日時三月

三日〜五日ニ變更セラル

三 中隊命令

一 團番士官 横田少尉

同下士官 齊藤伍長

自二月二十四日
至三月三日間頭書、通、勤務ヲ命ズ

陸軍伍長 齊藤治雄

昭和二年二月二十二日(奉天・大野驛)

陣中日誌用紙

陸

軍

學

二月二十六日
於神里

一〇七三〇陣地構築坑道式掩護所作業

第三分隊西正面掩護所掘開作業開始

第四分隊崩壊掩護所掘開作業ハ進捗中ナ

ルモ夕々ト崩壊シ作業困難ヲ極メツノマリ

二一九〇〇引續キ夜間作業實施

本日人員器材異状ナシ

一〇七三〇陣地構築坑道式掩護所作業

二一〇〇〇部隊長崩壊掩護所視察、夕々來隊現場

ヲ實視ナル

學

二月二十七日
於神里

○

百二十八日
晴
於神里

三一三〇作業上、諸注意訓示後歸還

現在、状況ニ鑑ミ全員益々志氣軒昂振開
作業ニ全カヲ傾注ス

四 崩壊掩取所掘開、夕々前日ニ引續キ夜間作

業、要員掩二二三〇異状ナク大砲撤出ニ至リ

隊長ヲ核心トスル團結、至誠ノ意外ナル作業

、進捗ヲ伴ヒタリ

本日人員畧村異状ナシ

二〇七三〇陣地構築坑道式掩取所作業

第四分隊大砲(兵器番號第三九六號)細部

ニ亙リ點檢異状ナシ

三 二〇九三〇B29北方ヨリ本島ニ侵入シ約一時間ニ渉リ給

答ナル偵察、後北方ニ退去ス

陸軍上等兵 原日健治

昭和二十二年六月一日(大野)

陣中日誌用紙

陸軍

○

本日診断、結果就業ヲ命ゼラル

四 本日總員一一二名

將校五名下士官一〇名兵九〇名

事故者入院一名本部勤務一名

第九七〇部隊派遣五名

備考

一 班編成ハ渡辺中尉ニ於テ現況ニ即シ臨時編成者ヲナスヘシ
ニ 各人モ布ニ枚々日用品ヲ若干携行スヘシ

四 各大隊ハ適宜貨車ヲ使用シ二月三日〇九〇〇首里球第九七〇部隊ニ集合スヘシ

五 給養ハ各隊毎ニ差出人員ニ應ジ全期間々豫備糧秣ニ日分ヲ携行セシムヘシ

部隊長

下達法 印刷交付
配布先 各 隊

陸軍

金沢命第十五號

中隊命令

二月二日 二時

一 陸軍上等兵

辻川 清三

司 佐藤 青松

司 一等兵 丹羽 太郎

司 藤崎 俊一

司 萬年 實

神沢命丙第三十五號ニ基テ第二輸送隊要員トシテ石川町

近ニ派遣ヲ命ズ

依テ明三日〇九〇〇迄ニ首里球第九七〇部隊ニ至リ渡邊少

尉ニ指示ヲ受クヘシ

中隊長 金子中尉

山伏命第二十七號

大隊命令

二月五日 西原屋敷

一陸軍

二月四日會報第一項ニ基テ勞務者及荷馬車ヲ左記ノ通リ配當ス

大里村 平川 第四中隊

南風原村 神里 第五中隊

大里村 猪嶺 第六中隊

兼城村 武富 聯隊指揮班

豊見城村 保袋次 第二大隊指揮班

高嶺村 西原屋敷 第四中隊

同 高嶺 同

東風平村 東風平 第五中隊

同 世名城 第六中隊

高嶺村 眞壁 第二大隊指揮班

高嶺町 遊、啓

第4中隊 觀

司 新垣

第5中隊 用

司 眞葉平

第6中隊 用

大隊長

山本大尉

下運法 印刷交付

配布先 各隊

昭和十七年六月(陸軍部)

陸軍

袖付命丙第三十一號

部隊命令

二月六日 〇〇〇名

一各中隊、目下構築中、陣地附近ニ糧本中尉、指示ニ依リ、五基數、
彈藥ヲ左記ニ依リ、集積スヘシ

左記

ノ期間 二月十二日ヨリ約十日間

又交付場所 第一大隊ハ大名集積所 第二大隊ハ福嶺集積所ニ

於テ毎日〇ハ三〇ヨリ兵器班掛下ニ送リヨリ交付ス

天候其他ニ依リ交付取止メ、時ニ當日〇七三〇迄ニ通報ス

ニ運搬法 各隊貨車一ト使用ス燃料ハ本部ヨリ交付ス

別ニ各中隊ハ配當馬車ヲ使用シ運搬ヲ援助スヘシ

各隊ハ運搬中又集積後、對テ處置ニ遺憾ナカラシムヘシ

部隊ハ左記ニ依リ自動貨車類、修理ヲ實施ス

細部ハ糧本中尉ヲシテ指示セシム

左記

期間及場所 自二月十日 至二月十五日 第二大隊 富盛

自二月十六日 至二月二十五日 本隊第一大隊 大名

二 榎本中尉ハ長以下八名、修理班（修理車ヲ含ム）ヲ第一項ニ依リ差出シ修理ニ任スベシ

修理班ノ給養ハ本部擔任トス 但シ富盛修理所開設中ハ十日夕ヨリ終了日迄第六中隊長ハ其ノ炊事ヲ援助スベシ

三 各中隊長ハ要修理箇所一覽表ヲ第三大隊ハ八日 本部及第一大隊ハ十四日正午迄ニ提出スベシ

部隊長

下達法 印刷交付

配布先 各 隊

山伏命第二十八號

大隊命令

二月十三日 西原屋取

一 大隊ハ異局ノ送轉ニ伴ヒ異ト態勢ニ即應スル如ク 自二月十八日 間ニ第一突陣地ニ移轉シ完了スベシ

通信連絡施設ハ大隊本部轉移ト同時ニ完了スベシ 轉移時期ハ後命ス

二 現陣地補修ノタメ各隊毎ニ所要ノ人員ヲ残置セシメ補備作業ヲ實施スベシ

大隊長 山本 大尉

下達法 印刷交付

配布先 各 隊

陸軍

神威命甲第三十一號

部隊命令

六月二十一日

一 軍正面、情報球參情第三八六號、如シ

二 部隊、新情勢ニ則テ應ニ能ク整備ス

三 本部及聯隊指揮班、現態勢ヲ以テ後命ヲ待ツシ待命間、

行動、細部ハ其ノ都度指示ス

天田中尉ハ東正面聯隊觀測所ヲ辨ケ嶺北方地區ニ偵察シ本夕

迄ニ報告スルシ

四 第一大隊ハ依然現任務ヲ續行スルト共ニ東正面ニ對スル射撃準備

ヲナスハシ 細部ハ直接大中隊長ニ指示ス

第一中隊ハ本日十九時以後ハ波津彈藥集積所ヨリ約一〇〇〇ヲ大

名陣地附近ニ集積スルシ

第二中隊ハ大名陣藥集積所ヨリ約一〇〇〇ヲ首里陣地附近ニ集積

スルシ

五第ニ大隊ノ直ニ現作業ヲ中止シ保袋茂神里町所陣地ニ歸還シ
補強工事ヲ發見スルト共ニ東正面ニ對スル射撃ヲ準備スヘシ
細部ハ十六時各隊長集合時指示ス

六全武作業隊及石川作業隊ハ本日夕迄ニ東所屬ニ歸還セシム
七予ハ作業行動開始迄大名本部ニ位置ス

各隊ハ本日二〇〇〇命令受領者ヲ大名三又路ニ差出スヘシ

部 隊 長

下達表 要旨 運後印刷配布

配布先 各 隊

昭和十七、六、(陸軍部)

陸 軍

山伏命第二十九號

大隊 命令

二月十四日一二三〇
西 原 屋 取

一大隊ハ神伏命甲第三十二號ニ基キ速ニ第二集陣地ニ移轉ヲ開始シ

二十時迄ニ完了スルニ

二大隊指揮班ハ同時迄ニ通話連絡ヲ完了スルニ

大隊長 山本 大尉

下達表 要旨 運後印刷交付

配布先 各 隊

四年訂正

金依命第十七條

中隊命令

陸軍

二月十四日

一中隊ハ神依命田第三十一條ニ基キ速カニ世名城陣地ヲ撤收

シ相里既設陣地ニ復歸スベシ

ニ指揮小隊ハ速カニ新垣ヲ撤收シ相里ニ復歸スベシ

之、廢保原共軍地ヲ撤收シ、下ニ管一兵、四ヲ殘置スベシ

中隊長 金子中尉

昭和十七年六月(陸軍部)

神作命丙第三十七號

部隊命令

二月十五日、九時
大 名

一 部隊、各隊ニ本十五日十三時ヨリ大名ニ又路ニ於テ小銃彈藥又異
用兵器修理用部品ヲ交付ス

交付部品別紙、如シ (別紙有畧)

二 各隊、兵器掛下士官一兵七自賃一ヲ第一項、場所ニ差出シ榎

本中尉ノ指示ヲ受ケシムルニ

三 左記人員ヲ各大隊ニ配屬スル豫定ナルモ其時機ハ後命ス

第一大隊本部 機工下士官一 鍛工下士官一 兵二

第二大隊本部 右ニ同シ

部隊長

下達後 要旨要語後印刷交付

配布七 各 隊

陸軍

神保命丙第三十八號

部隊命令

二月十六日 二〇〇
石

一 部隊、石川附近ニ集積シアル木村ヲ明十七日ヨリ約三日間ニ亘リ
運搬各隊ニ配當ス

指揮官ハ渡邊少尉トシ綱部ハ渡邊少尉ヨリ指示セシム

二 各隊ハ六時三十分迄ニ貨車一俵業兵ニテ町ニ與那原兵舎附近

ニ差出ニ渡邊少尉ハ指揮ヲ受ケシム

但シ朝來各襲アル時ハ取リ止ム

第三大隊ハ別ニ下士官一ヲ差出シ第三大隊差出車輛以下ハ指揮

ニ任セシム

三 國頭ニ派遣シアル野口中尉以下ハ本又原所屬ニ復歸セシム

四 金武殘留員於江曹長以下五名ハ相後日夕迄ニ歸還セシム

部隊長

下達 印刷 隊

陸軍

山伏命第三十號

大隊命令

二月十六日 四〇〇

一 神伏命第五第三十八號第二項ニ基ツテ上宮ヲ第六中隊ヨリ差
出スベシ 細部ハ伏命ニ依ルニ外渡邊少尉、指示ヲ受クベシ

大隊長 山田少佐

下蓮次 印刷交付

取石先 各隊

陸軍

金沢命第十七號

中隊命令

二月十六日一五〇〇里

陸軍兵長

福田久壽

以下四名

神保命第三十八號ニ基キ石川町近ノ木材搬送ヲ專員施

スヘシ

依ツテ與那原兵舎ニ至リ渡邊中尉ノ指示ヲ受ケルニ

中隊長

金子中尉

陸軍

山本命令第三十一號

大隊命令

二月十七日 〇〇里

一 大隊ハ兩ヶ森觀測所工事ヲ續行ス

二 各隊ハ已ニ差出シタル人員ヲ以テ引續キ工事ヲ強化スベシ

三 給養ハ神日命令第二十四號ニ基キ與那原兵舎ニ於テ之ヲ受クベシ

大隊長 山田少佐

下達法 要旨要語後印刷ニ付

配布先 各隊

陸軍

神保命甲第三十二號

部隊命令

昭和十七年六月二十日

一本十七日九時五十分丙號軍需解除セラル

二部隊ハ丙號軍需解除後ニ依然現態勢ヲ以テ現任務ヲ續行ス

三聯隊指揮班ハ辨ト嶽北方聯隊觀測所(對東正面)ヲ速カニ完成シ

爾後里志頭山聯隊觀測所ヲ構築スヘシ

細部ハ直接指示ス

四第一大隊ハ依然現態勢ニ在リテ作業ヲ續行スヘシ

五第二大隊ハ現態勢ニ於テ各陣地ニ補強ニ任スルト共ニ一部ヲ以テ第二

次作業ヲ繼續スヘシ

雨乞森觀測所(對東正面)ハ之ヲ速カニ完成シタル後新垣觀測所ノ

作業ヲ續行スヘシ

六各隊ハ軍需關指令ニ復讀爾考ニ上其要旨ヲ一兵ニ至ル迄徹

底セシムヘシ

七聯隊指揮班長各大隊長、明十八日九時大名本部ニ集合ス

部 隊 長

下達 印刷 交付

要領 各 隊

昭和十七、六、(集約)

陸 軍

山作命第三十二號

大隊 命令

二月十七日 一五〇里

一 大隊ハ神作命第三十二號ニ基キ依然各工事ヲ續行セントス
二 各中隊ハ神里セ名成森垣附近ノ工事ヲ増強スルト共ニ指揮
機關ノ主力ヲ以テ雨ニ森觀測所ノ工事ヲ二月末日迄ニ應急概成
スベシ

三 各隊ハ左記人員ヲ明十八日十時迄ニ與那原本部ニ差出シ青原
中尉ノ指揮ニ入ルベシ

II	將校	二	下士官	十三	兵	四〇
III	將校	一	下士官	二	兵	一六
IV	將校	一	下士官	一	兵	一三
V	將校	一	下士官	一	兵	一三
VI	將校	一	下士官	一	兵	一三

四 資材、細部ニ関シテハ青原中尉ヲシテ指示セシム

五 給養ハ自隊現品携行トス

六後藤中尉ハ下士官一兵一〇ヲ以テ明十八日ヨリ新垣及一五六高
地ノ工事ヲ再興スヘシ

七新垣附近ノ工事ノ指揮官ハ後藤中尉トス

大隊長 山田少佐

下達去 要旨要語後印刷交付

配石先 各 隊

陸軍

金沢命第十八號

中隊命令ノ 二月十七日一五二〇

陸軍少尉 船越 洋

以下 下田名

山依命第三十二號ニ基キ爾ノ森禰所ヲ薄築スヘシ

故テ明十八日一〇〇〇迄ニ與那原兵舎ニ至リ青原中尉ノ指

揮ニノルムベシ

中隊長 金子中尉

陸軍

相次命第百三十九號

部隊命令

二月十九日一二〇〇名

一 部隊の休終後、第一〇八號二隊の保管轉換ニシテ、ケル糧秣品(主食)約一月分ヲ規定計畫 其々二月二十日各大隊中隊位置ニ輸送集積

品目	第一大隊	第二大隊	第三大隊	第四大隊	合計
米	四〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	一三〇〇
...
合計	三〇〇〇

考 三ノ一ノ保存使用ニ關シ、本隊ノ隊所ニ計畫指示スルニ

二 各隊ノ自働貨車 (一) 隊所手助手、他各大隊ヨリ下管 (二) 三月二十日九時迄二首

里一宜野海道路前田隊隊視測所入口附近道路上ニ差出ニ森山大尉ノ指

揮ニ受クニシム

三 輸送其他細部ニ關シ、森山大尉ヨリ指示スル

部隊長

下連隊 印刷部

配石先各隊

陸軍

山伏命第三十三號

大隊命令

二月十九日一三〇〇

一 大隊ハ袖伏命丙第三十九號ニ基キ糧秣受領ヲ實施セシトス

二 第二大隊指揮班ハ伏命ニ基キ下士官ヲ〇八三〇迄ニ與那原三又路ニ

差出シ松井中尉ヲ指揮ニ入ルベシ

三 第四、五、六中隊ハ〇八三〇迄ニ人員車輛ヲ箱ヶ嶺十字路ニ差出シ松

井中尉ヲ指揮ニ入ルベシ

四 松井中尉ハ歸路大石三又路ニ於テ酒保品並ニ糧秣ヲ受領スベシ

大隊長 山田十佐

下達法 要旨要語後印刷交付

配布先 各 隊